

国立工芸館(東京国立近代美術館工芸館) 正式名称変更のお知らせ

東京国立近代美術館工芸館(石川県金沢市)は、通称として使用してきた「国立工芸館」を、2021年4月1日より正式名称と致します。

この度の名称変更により、政府関係機関の地方移転の意義や成果をより明確にし、地域との連携を深めながら、更なる工芸文化の振興発展に努めて参ります。

【国立工芸館】

1977年に東京・北の丸公園に開館し、2020年に石川県金沢市に移転した日本で唯一の工芸を専門とする国立美術館。コレクションは、陶磁、ガラス、漆工、木・竹工、染織、金工、人形、工業デザイン、グラフィック・デザインなど、各分野にわたる約3900点を誇る。展覧会や作品の収集・保存、教育普及事業などを通して、工芸のまち金沢で、工芸文化の発信拠点としての新たなスタートを切った。

■報道関係のお問合せ先

国立工芸館

石川県金沢市出羽町3-2

TEL: 076-221-2020

E-mail : kogeikanri@momat.go.jp